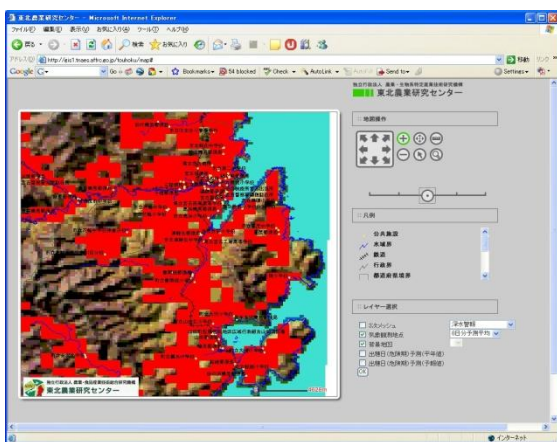


# 農作物被害軽減情報ウェブシステム

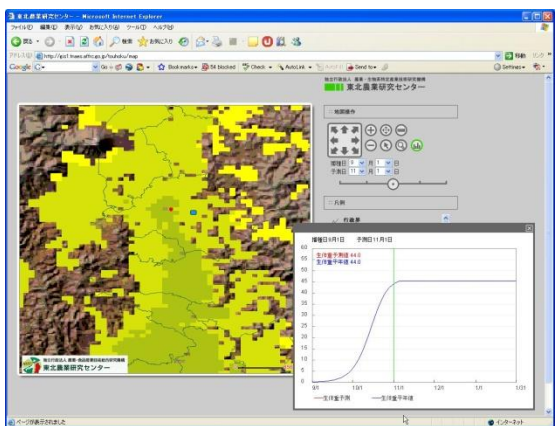
気象観測データ及び予測データを用いて、農作物生育予測情報、深水管理情報、葉いもち発生予察情報、水稻高温障害予測情報等を発信するウェブシステムを開発しました。本システムは、生産関係者が行う農業気象災害軽減のための栽培管理を支援します。

- 主な提供情報は、1km メッシュ展開された7日先までの気象予測データ、気象予測データを用いた水稻の深水管理警報、水稻の危険期予測情報、水稻及びホウレンソウの生育予測情報、並びに葉いもち発生予察情報及び水稻高温障害予測情報（当日から5日先まで）です。
- 水稻生育予測モデルにより、気象実況データと気象予測データに基づいた危険期・出穂期等の予想日がマップで示され、より効果的に深水灌漑等の対策を実施できます。
- 本システムは、気象データを用いた他の品目の作物生育予測モデルも搭載可能であり、複数の品目に関する栽培支援情報提供のプラットフォームとして活用できます。

計算資源：バーチャルラボシステム  
気象データ



深水管理警報マップでは、予測気温17℃以下で深水管理が励行される地域が赤色で示されます。この深水管理警報は気温予測データに基づいて作成されるため、やがて来る低温に備えて早めの対策をとることが可能となります。



ホウレンソウの生体重予測表示では、マップの他にも、1kmメッシュと播種日を指定した生体重予測結果グラフが閲覧でき、出荷調整等にも応用可能です。

## 利用状況

東北各県、大学、一般(プロバイダ)、農水所管独法から月平均約220件のアクセスがある。